

令和6年度経営発達支援計画評価委員会を開催しました

小規模事業者が持続的に事業を発展させていくため、小規模基本法・小規模支援法に基づき策定した第2期「経営発達支援計画」4回目の評価委員会を開催しました。

委員会では、廣田副会頭が委員長に選任され、事務局より各事業の概要および成果を報告した後、委員により協議が行われ、評価および評価結果に基づく提示がなされました。

その結果多くの項目で目標達成であるとの評価を頂き、いずれの事業も継続が提示されました。

また、経営支援員3名による個社支援事例と新たな取り組みの発表も実施しました。最後に委員長より総評があり、商工会議所の経営支援に対し、日頃の取り組みを高く評価すると共に、今後の支援活動への期待が示されました。その上で、高島屋閉店後の岐阜市活性化が喫緊の課題であるとし、一人ひとりが目標意識を持ち、活性化に向けて行動するよう求めました。そして、商工会議所が中心となり、地域活性化を推進していく決意を表明し、引き続き邁進するよう要望されました。



委員長 廣田孝昭 氏



当所相談所長 鬼頭貴士